

別紙

I. 事業評価総括表（令和2年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	地域活性化措置	女川町社会福祉協議会運営補助事業	宮城県女川町	31,617,594	28,000,000	

（備考）事業が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（令和2年度）

番号	措置名	交付金事業の名称	
1	地域活性化措置	女川町社会福祉協議会運営補助事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		女川町	
交付金事業実施場所		女川町鷺神浜	
交付金事業の概要	<p>女川町社会福祉協議会運営に係る事務局職員人件費（職員6人、臨時職員1人）11ヶ月 女川町社会福祉協議会は、「地域の支え合いとつながりで一人ひとりの幸せが実現するまち おながわ」を基本理念とした第5次女川町地域福祉活動計画を基に、地域、住民、行政がそれぞれの役割を持ち、その協働による地域福祉の推進を図りながら、「地域共生社会」の形成を目途としたよりよい地域社会の構築を目指します。</p>		
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	<p>女川町総合計画2019 基本構想 第2章 分野別政策目標 3 保健・医療・福祉分野において 地域の支え合いとつながりで一人ひとりの幸せが実現するまち 東日本大震災の発生により住み慣れた地区を離れ、応急仮設住宅に引っ越した後、新たな高台住宅団地や災害公営住宅に移転した人が多く、これまでとは違うコミュニティ体制の構築により、多世代の住民同士が支え合い、安心して暮らせる町の構築が一層求められます。</p> <p>基本計画 第3章 保健・医療・福祉分野 2 施策方針と基本方針 （基本方針1）住民同士の支え合いがあるまちをつくります。 （基本方針2）安心して暮らせる町をつくります。</p> <p>上記方針から、 行政区が自立して身近な地域課題の把握や課題解決に取り組めるよう、社会福祉協議会が地域福祉活動の推進を、地域住民との緊密な連携のもとに実践できるように業務活動の積極的な支援を行っていきます。</p>		
事業開始年度	令和2年度	事業終了（予定）年度	令和2年度
事業期間の設定理由			

	成果目標	成果指標	単位	評価年度			
				令和3年度			
交付金事業の成果目標及び成果実績			成果実績	団体数・回数	441		
			目標値	団体数・回数	299		
			達成度	%	147.5%		
	評価年度の設定期理由						
	毎年度事務事業の見直しにより事業改善を図るため、事業実施翌年度早期に評価を実施。						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	社協が力を入れて支援している地域住民による地区行事や交流事業支援については100%を超える達成率となっています。地域で安心できる暮らしを支える仕組みづくりの一環であるボランティアセンター事業や広報啓発としての社協だよりの発行、災害や救急時に備える救急医療情報キットの配布事業や地域や子供を対象とした福祉学習推進事業も、目標値を上回り、地域福祉活動の推進に寄与しています。次年度以降も引き続き、地域福祉活動計画（第5次）に基づき、町地域福祉計画と一体的に推進することにより、これまで育んできた地域の力を1つの大きな軸とし、住民主体の自助共助のまちづくりの実現に向け創意工夫をし事業実施に努めます。						
	評価に係る第三者機関等の活用の有無						
	無						
	交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度
女川町社会福祉協議会の雇用人数		活動実績	実績数	6	7	7	
		活動見込	目標数	6	7	7	
		達成度		100.0%	100.0%	100.0%	

交付金事業の総事業費等	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
総事業費	30,113,753	32,591,064	31,617,594	総事業費 94,322,411円
交付金充当額	24,000,000	28,000,000	28,000,000	
うち文部科学省分				
うち経済産業省分	24,000,000	28,000,000	28,000,000	
交付金事業の契約の概要				
契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額	
人件費	雇用	雇用	31,617,594	
交付金事業の担当課室	健康福祉課			
交付金事業の評価課室	健康福祉課			

別紙

I. 事業評価総括表（令和2年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	地域活性化措置	女川町保健センター運営事業	女川町	23,935,564	20,000,000	

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（令和2年度）

番号	措置名	交付金事業の名称	
1	地域活性化措置	女川町保健センター運営事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		女川町	
交付金事業実施場所		女川町女川	
交付金事業の概要	<p>女川町保健センターの業務である地域における保健業務や健診業務に対する専門職を確保し、町民の健康で安心して暮らせる生活環境の確保を行います。 保健センターの業務に必要な人件費6人分 （保健師3人、管理栄養士・栄養士3人 12月分）</p>		
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	<p>女川町総合計画2019 基本構想 第2章 分野別政策目標 3 保健・医療・福祉分野において 地域の支え合いとつながりで一人ひとりの幸せが実現するまち 町民が生涯いきいきと暮らせるように、女川町地域医療センターを核とした医療や福祉の充実、訪問医療、訪問指導等により各地区にきめ細やかな医療サービスを提供することで、心身ともに元気に暮らせるまちを目指します。</p> <p>基本計画 第3章 保健・医療・福祉分野 2 施策方針と基本方針（施策方針4） 心身ともに元気に暮らせるまちをつくります。 （基本施策4-1）健康寿命の延伸のための取組みを推進します。</p> <p>上記方針から、 日ごろからの生活習慣リスクを低減し、また疾病の早期発見、早期受診に努める。 目標：胃がん検診 16% 肺がん検診 35% 大腸がん検診26% 子宮がん検診 23% 乳がん検診 16% 特定健康診査 58%</p>		
事業開始年度	令和2年度	事業終了（予定）年度	令和2年度
事業期間の設定理由			

	成果目標	成果指標		単位	評価年度						
					令和3年度						
交付金事業の成果目標及び成果実績	各種がん検診・特定健康診査の受診率向上 胃がん検診15% 肺がん検診40% 大腸がん検診27% 子宮がん検診25% 乳がん検診20% 特定健康診査60%を目標とする。	受診者/女川町の対象年齢の人数で求める受診率	成果実績	%	胃がん検診 11.2%	肺がん検診 27.8%	大腸がん検診 24.8%	子宮がん検診 17.8%	乳がん検診 13.1%	特定健康診査 50.8%	
			目標値	%	胃がん検診 15.0%	肺がん検診 40.0%	大腸がん検診 27.0%	子宮がん検診 25.0%	乳がん検診 20.0%	特定健康診査 60.0%	
			達成度	%	胃がん検診 74.7%	肺がん検診 69.5%	大腸がん検診 91.9%	子宮がん検診 71.2%	乳がん検診 65.5%	特定健康診査 84.7%	
	評価年度の設定理由										
	成果実績を測定し次第、評価を実施する。										
	交付金事業の定性的な成果及び評価等										
	本交付金の活用により、保健師等を確保し保健指導及び健診啓発活動等を行いました。新型コロナウイルス感染症拡大の影響もあり、健診事業の受診率が目標値までは届きませんでした。次年度は感染症対策を万全にし、きめ細かい保健活動を実施することにより、健康に関心のある町民を増やしていくことに努めます。										
評価に係る第三者機関等の活用の有無											
無											
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標			単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度				
	保健師・栄養士・事務職員の雇用量 (雇用人数(人)×雇用期間(月))		活動実績	人月	132	77	72				
			活動見込	人月	132	77	72				
			達成度	%	100.0%	100.0%	100.0%				
交付金事業の総事業費等	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考							
総事業費	44,734,015	23,456,732	23,935,564	総事業費92,126,311円							
交付金充当額	38,000,000	22,000,000	20,000,000								
うち文部科学省分	0	0	0								
うち経済産業省分	38,000,000	22,000,000	20,000,000								
交付金事業の契約の概要											
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額					
保健師・栄養士人件費		雇用		保健師3人、管理栄養士・栄養士3人		23,935,564					
交付金事業の担当課室		健康福祉課									
交付金事業の評価課室		健康福祉課									

別紙

I. 事業評価総括表（令和2年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	地域活性化措置	女川町地域医療センター 運営交付金事業	女川町	140,000,000	100,000,000	

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（令和2年度）

番号	措置名	交付金事業の名称	
1	地域活性化措置	女川町地域医療センター運営交付金事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		女川町	
交付金事業実施場所		女川町鷺神浜	
交付金事業の概要	<p>女川町地域医療センター運営経費補助（（医師3人、看護師15人、技師等5人）12ヶ月分の人件費） 本町のニーズに合った医療・介護の提供をするためには、医師や看護職等の医療資格者を確保することが重要であることから、本町では、これらの体制確保のため指定管理者に対し女川町地域医療センター運営交付金を交付しています。その中の政策的医療交付金として地域の医療体制確保に要する経費相当分を交付し、医療提供体制の安定的供給を図り、住民の生活基盤を支えるとともに地域の活性化を図ろうとするものです。</p>		
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	<p>女川町総合計画2019 基本構想 第2章 分野別政策目標 3 保健・医療・福祉分野において 地域の支え合いとつながりで一人ひとりの幸せが実現するまち 町民が生涯いきいきと暮らせるように、女川町地域医療センターを核とした医療や福祉の充実、訪問医療、訪問指導等により各地区にきめ細やかな医療サービスを提供することで、心身ともに元気に暮らせるまちを目指します。</p> <p>基本計画 第3章 保健・医療・福祉分野 2 施策方針と基本方針（基本方針2-1） 町内で持続可能な医療体制を維持します。</p> <p>上記方針から、 町内唯一の医療機関として、町民をはじめとした地域住民が「かかりつけ医」として、安心して治療から介護まで一貫したきめ細やかなサービスの提供により心身ともに元気に暮らせるよう努める。 目標：女川町地域医療センターにおける医師等専門職の人員数の維持</p>		
事業開始年度	令和2年度	事業終了（予定）年度	令和2年度
事業期間の設定理由			

交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和3年度		
	医療・介護サービスの安定的かつ継続的提供	医師等の雇用人数	成果実績	人		23		
			目標値	人		23		
			達成度	%		100.0%		
	評価年度の設定理由							
	毎年度事業運営の改善を図るため、事業実施翌年度早期に評価を実施							
	交付金事業の定性的な成果及び評価等							
	本交付金の活用により、医師等の人件費を確保することができ、女川町地域医療センターの医療・介護サービスを安定的かつ継続的に提供することができました。次年度も医療と介護サービスを一体的に提供する施設として、住民の安心した生活基盤支持に努めます。							
評価に係る第三者機関等の活用の有無								
無								
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標			単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
	医師等確保数		活動実績	人	29	24	23	
			活動見込	人	29	25	23	
			達成度		100.0%	96.0%	100.0%	
交付金事業の総事業費等	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考				
総事業費	130,000,000	140,000,000	140,000,000	総事業費410,000,000円				
交付金充当額	120,000,000	100,000,000	100,000,000					
うち文部科学省分	0	0	0					
うち経済産業省分	120,000,000	100,000,000	100,000,000					
交付金事業の契約の概要								
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額		
女川町地域医療センター運営交付金		交付金		公益社団法人地域医療振興協会 女川町地域医療センター		140,000,000		
交付金事業の担当課室		健康福祉課						
交付金事業の評価課室		健康福祉課						

別紙

I. 事業評価総括表（令和2年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	地域活性化措置	女川町立小・中学校運営事業	女川町	35,598,606	30,000,000	

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（令和2年度）

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	地域活性化措置	女川町立小・中学校運営事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		女川町				
交付金事業実施場所		女川町女川				
交付金事業の概要		学校教育の拠点である町立女川小中学校の管理運営を行い教育環境を整えます。 学校及び調理場の運営に必要な人件費15名分（学校運営職員5名、給食調理員10名 12月分）				
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		主要政策・施策：女川町教育振興基本計画（平成27年9月～） めざす子供たちの姿 = 志をもって、未来を切り拓いていく子供たち 基本理念 = 社会の変化に柔軟に対応し、志をもって、未来を切り拓いていく力をもった人（町民）を育てる 目標関連項目 2-(1)心豊かな人間性とたくましい心をもつ子供たちの育成 「学校図書館の整備充実を図りながら、「家読運動」を中心とした取組を推進」 2-(3)健康的な生活習慣と望ましい食習慣の定着 「学校栄養職員が、給食を生きた教材とした食に関する指導を積極的に」 目 標：①児童生徒1人あたりの学校図書貸出数 20冊以上 ②給食の残食率 5%以下				
事業開始年度		令和2年度	事業終了（予定）年度	令和2年度		
事業期間の設定理由						
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度 令和3年度	
		①一人あたりの 図書貸出数 20冊以上 ②給食残食率 5%以下	①全貸出数/ 児童生徒数 ②残食重量/ 配食重量× 100	成果実績	①冊 ②%	①(小)59 (中)3 ②(小)5.5 (中)6.1
				目標値	①冊 ②%	①20 ②5
				達成度	%	①(小)295 (中)15 ②(小)91 (中)82
評価年度の設定理由						
各統計データを基に次年度において算出できるため。						
交付金事業の定性的な成果及び評価等						
本交付金の活用により、学校運営に必要な人員を確保し、学校図書や給食提供など教育環境の安定的な運営を図ることが出来ました。その結果、図書の貸出においては、小学校で目標を大幅に超え、文部科学省の「2021年度子供の読書活動優秀実践校」に選ばれ、大臣表彰を受けました。中学校の図書に関しては、貸出より閲覧利用の方が多かったためと考えられます。給食の残食においては、小中学校とも新型コロナウイルス感染症予防に伴う欠席などの影響により、例年に比べ多い状況となりました。次年度も引き続き、児童生徒の育成のために、よりよい学校環境の構築に努めます。						
評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無						

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
	人件費支払額		活動実績	円	33,863,725	30,141,001	35,598,606
			活動見込	円	33,863,725	30,141,001	35,598,606
			達成度		100.0%	100.0%	100.0%
交付金事業の総事業費等	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考			
総事業費	33,863,725	30,141,001	35,598,606	総事業費：99,603,332円			
交付金充当額	33,863,725	25,000,000	30,000,000				
うち文部科学省分							
うち経済産業省分	33,863,725	25,000,000	30,000,000				
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
人件費		雇用		-		35,598,606	
交付金事業の担当課室	教育総務課						
交付金事業の評価課室	教育総務課						

別紙

I. 事業評価総括表（令和2年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要し た経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設 に係る整備、維持補 修又は維持 運営等措置	女川地方卸売市場施設管理事業	女川町	21,255,139	18,000,000	

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（令和2年度）

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	女川地方卸売市場施設管理事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		女川町					
交付金事業実施場所		女川町市場通り					
交付金事業の概要		女川町地方卸売市場施設管理費の人件費1名分、委託料2件分、賃借料1件分、負担金1件分をそれぞれ11か月分。 女川町では、地域の基幹産業である水産業の中核を担う卸売市場の機能を高め、卸売市場の安定した取扱高を確保するため電源立地地域対策交付金を活用し、地域の経済活動の活発化を図ります。					
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		交付金事業に関する主要政策・施策 女川町総合計画（平成31年度～令和10年度） 基本計画 第2章 産業分野 卸売市場の機能を高めることにより取扱高を増加させ、また、食の安全と安心を強化し、他地域に負けない卸売市場を目指します。					
事業開始年度		令和2年度		事業終了（予定）年度 令和2年度			
事業期間の設定理由							
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度 令和3年度		
		市場年間取扱高88億円	令和2年度の市場年間最高取扱高88億円	成果実績	円	7,135,934,636	
				目標値	円	8,800,000,000	
				達成度		81.1%	
		評価年度の設定理由					
		年間取扱高の確定後、事業実施翌年度早期に当該事業評価を実施					
		交付金事業の定性的な成果及び評価等					
		本交付金の活用により、女川町地方卸売市場の維持管理を適正に行い、安定的な取引環境を整備し運用しました。 目標値に対しては、サンマ漁の不漁、養殖銀鮭の価格低迷、春漁と呼ばれるメロウド漁やコオナゴ漁の不漁等により18.9%届きませんでした。宮城県内主要4漁港（気仙沼・女川・石巻・塩釜）のうち、石巻魚市場や塩釜魚市場が前年の取扱高に比べ減少する中で、取扱高278,001千円の増額を計上することができました。今後も、漁船誘致に注力するとともに、適正な施設管理を実施し安定的な取扱高の確保を図ります。					
評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無							
交付金事業の活動指標及び活動実績		活動指標		単位	令和2年度	令和 年度	
		女川地方卸売市場の施設管理		活動実績	月	11	
				活動見込	月	11	
		達成度		100.0%			

交付金事業の総事業費等	令和2年度	年度	年度	備考
総事業費	21,255,139			
交付金充当額	18,000,000			
うち文部科学省分				
うち経済産業省分	18,000,000			
交付金事業の契約の概要				
契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額	
地方卸売市場管理事務所会計年度任用職員人件費	雇用	会計年度任用職員1名	1,959,532	
地方卸売市場消防用設備保守点検業務	指名競争入札	宮城ノーマミ(株) (宮城県石巻市)	979,000	
地方卸売市場管理棟等清掃及び環境衛生管理業務	見積合せ	(株)トリートップ女川営業所 (宮城県女川町)	4,842,420	
宮城県漁港用地借上料	—	宮城県知事	11,574,585	
女川漁港漁獲物物揚場使用負担金	—	宮城県知事	1,899,602	
交付金事業の担当課室	産業振興課			
交付金事業の評価課室	産業振興課			

別紙

I. 事業評価総括表（令和2年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	社会教育施設運営事業	女川町	22,472,140	18,000,000	

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（令和2年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	社会教育施設運営事業
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		女川町
交付金事業実施場所	女川町鷺神浜及び女川町女川	
交付金事業の概要	<p>女川町勤労青少年センター及び女川町生涯学習センターの運営に必要な人件費(16人11か月分：5月～3月)、上下水道料(9か月分：6月～2月)、通信運搬費(10か月分：5月～2月)、委託料(11か月分：5月～3月)</p> <p>町民が健康で文化的な生活を送り、地域の連携や絆の大切さを実感できるよう、世代を越えた交流と学び合いの生涯学習環境の実現を目指します。</p>	
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	<p>女川町総合計画2019 基本構想 第2章 分野別政策目標 4 教育・文化・スポーツ分野 「町民全体が生涯にわたって学び合い、心豊かに、生きる力を育むまち」 子供からお年寄りまでが活力にあふれ、今後も充実した生活を送ることができるようにするため、本町で生まれた子供たちを町民みんなで見守り、夢を持ってのびのびと育てるために必要な教育環境の実現を目指します。また、町民が健康で文化的な生活を送り、地域の連携や絆の大切さを実感できるよう、世代を越えた交流と学び合いの生涯学習環境の実現を目指します。</p> <p>基本計画 第4章 教育・文化・スポーツ分野 2 施策方針と基本方針（施策方針2） 世代を越えて生涯にわたり、学習・文化・スポーツ活動に参画できる環境づくりを推進します（基本施策2-2） 生涯学習の取組みを促進させる社会教育施設の整備・充実を促進します</p>	

事業開始年度	令和2年度		事業終了(予定)年度		令和2年度		
事業期間の設定理由							
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和3年度	
	勤労青少年センター 利用件数及び利用者数の前年度比100%	利用件数及び利用者数の前年度比	成果実績	人		3,716	
			目標値	人		6,969	
			達成度	%		53.3%	
	生涯学習センター 利用件数及び利用者数前年度比103%	利用件数及び利用者数の前年度比	成果実績	人		9,196	
			目標値	人		16,279	
			達成度	%		56.5%	
	評価年度の設定理由						
	事業終了後速やかに実施するため						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	<p>本交付金の活用により、当該センターを円滑に管理運営をすることができ、町民が健康で文化的な生活を送り、地域の連携や絆の大切さを実感できるよう、世代を越えた交流と学び合いの活動の場を提供することができました。新型コロナウイルスに係る利用制限等の影響により、目標値については勤労青少年センターは46.7%、生涯学習センターは46.5%届きませんでした。その状況下でも感染対策を実施しつつ、管理運営、場の提供をすることができました。次年度も感染対策に配慮しつつ、町民が自ら進んで楽しく学ぶことができる施設として、施設環境の整備を推進し、町民の心身の健康と文化的な生活、世代を越えた交流と学び合いの活動の場の提供の向上を図ります。</p>						
評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無							
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標			単位	令和2年度		
	施設運営 (勤労青少年センター)	活動実績		日	305		
		活動見込		日	312		
		達成度			97.8%		
	施設運営 (生涯学習センター)	活動実績		日	300		
		活動見込		日	307		
達成度				97.7%			

交付金事業の総事業費等	令和2年度			備考
総事業費	22,472,140			
交付金充当額	18,000,000			
うち文部科学省分				
うち経済産業省分	18,000,000			
交付金事業の契約の概要				
契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額	
人件費 (勤労青少年センター)	雇用	会計年度任用職員3名	3,864,975	
上下水道料 (勤労青少年センター)	—	女川町長	28,010	
電話料 (勤労青少年センター)	—	東日本電信電話(株)宮城事業部 (宮城県仙台市)	31,213	
回線使用料 (勤労青少年センター)	—	N T Tファイナンス(株) (東京都港区)	92,400	
清掃業務委託 (勤労青少年センター)	随意契約	(株)ビホロ (宮城県牡鹿郡女川町)	326,150	
消防用設備保守点検業務委託 (勤労青少年センター)	随意契約	(有)山西商会 (宮城県石巻市)	93,500	
人件費 (生涯学習センター)	雇用	会計年度任用職員13名	17,494,361	
上下水道料 (生涯学習センター)	—	女川町長	201,798	
回線使用料 (生涯学習センター)	—	N T Tファイナンス(株) (東京都港区)	61,600	
消防用設備保守点検業務委託 (生涯学習センター)	指名競争入札	(有)山西商会 (宮城県石巻市)	278,133	
計			22,472,140	
交付金事業の担当課室	生涯学習課			
交付金事業の評価課室	生涯学習課			

別紙

I. 事業評価総括表（令和2年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	女川町一般廃棄物最終処分場用重機整備事業	宮城県女川町	12,650,000	10,000,000	

（備考）事業が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（令和2年度）

番号	措置名	交付金事業の名称						
1	公共用施設に係る整備、維持 補修 又は維持運営等措置	女川町一般廃棄物最終処分場用重機整備事業						
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		宮城県女川町						
交付金事業実施場所		女川町針浜						
交付金事業の概要		廃棄物として出された埋立ごみを本町一般廃棄物最終処分場で覆土等を行うことにより、廃棄物を衛生的かつ安定的に処分し、効率的な最終処分場の運用及び維持管理を行うため重機を1台購入します。 物品の仕様：油圧ショベル0.45m ³ 、ストレンジャーバケット仕様、排土板付き						
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		女川町一般廃棄物処理基本計画（平成29年度～令和13年度） 基本方針 1 ごみの発生抑制・再使用の推進 2 分別の徹底と再資源化（リサイクル）の拡大 3 適正処分と循環型ごみ処理システムの確立 【目標】 既存の最終処分場については、平成28年度時点で残余容量が33.8年と推計されていることから、既存の最終処分場を適正に運用するとともに、長期の運用を前提とした総合的な維持・管理に努めていきます。						
事業開始年度		令和2年度	事業終了（予定）年度		令和2年度			
事業期間の設定理由								
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和3年度	
		廃棄物の適正処分率 100%	機器稼働率＝廃棄物の埋立量及び廃棄物への覆土量	成果実績	%		100	
				目標値	%		100	
				達成度	%		100.0%	
		評価年度の設定理由						
		廃棄物の適正処分を図るため、事業実施翌年度早期に評価を実施。						
		交付金事業の定性的な成果及び評価等						
		本交付金の活用により、当該処分場で使用する作業用重機を購入し、処分場に搬入された廃棄物の適正処分（埋立）及び廃棄物への覆土を行い、「一般廃棄物の最終処分場及び産業廃棄物の最終処分場に係る技術上の基準を定める省令」に基づき、適正な廃棄物の処理を図っていきます。						
評価に係る第三者機関等の活用の有無								
無								

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和2年度		
	重機購入台数		活動実績	台/年	1	
			活動見込	台/年	1	
			達成度	%	100.0%	
交付金事業の総事業費等	令和2年度	年度	年度	備考		
総事業費	12,650,000					
交付金充当額	10,000,000					
うち文部科学省分	0					
うち経済産業省分	10,000,000					
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
一般廃棄物最終処分場用重機購入		指名競争入札		コマツカスタマーサポート(株)東北カンパニー		12,650,000
交付金事業の担当課室	町民生活課					
交付金事業の評価課室	町民生活課					

別紙

I. 事業評価総括表（令和2年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	女川町立保育所整備事業	女川町	51,106,000	40,000,000	

（備考）事業が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（令和2年度）

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	公共用施設に係る整備、維持補修 又は維持運営等措置	女川町立保育所整備事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		女川町				
交付金事業実施場所		女川町女川浜				
交付金事業の概要		<p>東日本大震災により被災した保育所を現女川小学校校庭に復旧整備します。 （工事範囲：建築工事（軒下）、電気設備工事（屋外照明設備）、外構工事（園路広場整備（離れ・倉庫）・デッキ）、諸経費） 本町では、女川町総合計画2019に基づき、子どもが健やかに育つまちづくりの推進に向け、保育所施設の充実を図ります。</p>				
交付金事業に係る都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		<p>女川町総合計画2019 基本構想（保健・医療・福祉分野の政策目標）地域の支え合いとつながりで一人ひとりの幸せが実現するまち 基本計画 第3章 保健・医療・福祉分野（政策方針3）子供が健やかに育つまちをつくります （基本施策3-3）保育所施設の充実を図ります。 ・震災により被災した保育所を現女川小学校校庭に復旧整備し、保育サービスを提供できる体制の充実を図ります。 ・「子供たちが地域に愛され、地域を愛するようになる女川らしい保育所」を実現するため、①地域に開くこと、②子供たちの五感を大切にし自ら育とうとする力を尊重すること、③女川らしい食育を行うこと、について具体的に取り組んでいきます。 ・今回整備する新保育所は、本町の子育ての核となる施設の一つであり、親にとって安心して預けられる魅力的な保育所にするだけでなく、子育て世代に選ばれる町となるよう環境を整えていきます。</p>				
事業開始年度		令和2年度	事業終了（予定）年度	令和2年度		
事業期間の設定理由						
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度	
		待機児童 0を目標	入所児童数÷ 入所希望児童数	成果実績	令和3年度	
				目標値	98.7%	
				達成度	100.0%	
		評価年度の設定理由				
		単年度事業であるため、事業実施翌年度早期に評価を実施。				
		交付金事業の定性的な成果及び評価等				
<p>本交付金の活用により、町の中心部に保育所を整備したことで、利用者の送迎等における利便性を確保することができました。年度途中から低年齢の申込児童において待機が発生したため、次年度は目標である待機児童数0人を目指し、より一層の保育士確保や利用児童の家庭状況の把握に努め、就労家庭に対する保育サービスの安定的な供給を行います。</p>						
評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無						

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和2年度	令和 年度	令和 年度
	保育所整備一式（工事進捗率）		活動実績	%	100	
			活動見込	%	100	
			達成度	%	100.0%	
交付金事業の総事業費等	令和2年度	年度	年度	備考		
総事業費	51,106,000					
交付金充当額	40,000,000					
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	40,000,000					
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
町立保育所の建設		一般競争入札		大和ハウス工業㈱仙台支社		505,601,800円
交付金事業の担当課室	健康福祉課					
交付金事業の評価課室	健康福祉課					

別紙

I. 事業評価総括表（令和2年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	女川町社会教育施設等整備事業（基金造成）	宮城県女川町	239,020,000	239,020,000	

（備考）事業が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（令和2年度）

番号	措置名	交付金事業の名称	
1	公共用施設に係る整備、維持補修 又は維持運営等措置	女川町社会教育施設等整備事業（基金造成）	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		女川町	
交付金事業実施場所		女川町浦宿浜	
交付金事業の概要	<p>現在、町内に設置している社会教育施設である女川町勤労青少年青少年センターは、昭和56年3月竣工、供用開始以来、町内のコミュニティー施設として多くの町民に利用されてきたが、経年劣化が激しく、平成30年度において施設の診断調査を実施したところ、改修及びランニングに係るコストが将来的に高額となるため、現有施設を解体し、新たな社会教育施設等の整備を目指します。</p> <p>【工事概要及び期間】（予定） ○女川町社会教育施設等整備事業（総延べ床面積1,499.2㎡） 期間：令和5年度、令和6年度</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一階：軽体育室、和室、文化財倉庫、文化財作業スペース、備蓄庫、器具庫、ホール、玄関、事務室、更衣室、応接室、ピロティ、男女トイレ、風除室（1階床面積：1,244.2㎡） ・二階：会議、研修室、ホール（2階床面積：255.0㎡） 		
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	<p>交付金事業に関係する主要政策・施策 女川町総合計画2019（2019年～2028年） 基本計画の基本施策 「生涯学習の取り組みを促進させる社会教育施設の整備・充実を推進します」 利用者の安全を確保するために、老朽化した社会教育施設と体育施設を調査し、改修等を行います。 目標：女川町総合計画2019に記載の上記事項の実現のために必要とする、新たな社会教育施設等の整備に向け、財源となる電源立地地域対策交付金を基金として計画的な造成に努めます。</p>		
事業開始年度	令和2年度	事業終了（予定）年度	令和6年度
事業期間の設定理由	令和2年度、令和3年度、令和4年度で基金積立し、令和5年度から令和6年度まで施設整備に運用を予定しているため		

交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和7年度	
	女川町社会教育施設等整備事業進捗率 100%	女川町社会教育施設等整備事業状況の進捗	成果実績	%			
			目標値	%		100	
			達成度	%			
	評価年度の設定理由						
	年度毎に実施する女川町教育委員会活動状況に関する点検及び評価報告書と併せて事業改善を図るため、事業実施翌年度早期に評価します。						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	本交付金の活用により、施設整備基金を造成し、女川町社会教育施設等整備事業を実施するための財源を確保することができました。本基金を活用し、女川町社会教育施設等整備事業を実施し、利用者が安心・安全に生涯学習及びスポーツを楽しみ、健康的な生活を維持・増進できる環境を整備し、生涯学習普及促進に努めます。						
評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無							
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標			単位	令和2年度		
	基金造成額		活動実績	円	239,020,000		
			活動見込	円	239,020,000		
			達成度		100.0%		
交付金事業の総事業費等	令和2年度				備考		
総事業費	239,020,000						
交付金充当額	239,020,000						
うち文部科学省分							
うち経済産業省分	239,020,000						
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
基金造成		積立		-		239,020,000	
交付金事業の担当課室		生涯学習課					
交付金事業の評価課室		生涯学習課					